



まんまるサイトからお届け

おおのぐらしにゆ〜す



こんにちは！梅雨空に色とりどりの紫陽花が映えるこの頃です。皆様いかがお過ごしですか。この「おおのぐらしにゆ〜す」は、大野市または奥越前まんまるサイトへ移住のお問い合わせをいただいた方にお届けしています。移住定住に関する情報の他、まんまるスタッフがふと気づいた大野ならではの話題をお伝えできればと思っています。皆様の地区でも大野のオモシロ情報などありましたら是非お寄せ下さい。また「大野のこと、もっと知りたいな」という方はお気軽にお問い合わせ下さい。

畑のある暮らし



梅雨の晴れ間、ご近所Tさんの畑にお邪魔してきました。ナス数種類、カボチャも数種類、キュウリは時期をずらして4段階に、ネギ、ピーマン、シシトウ、オクラ、アカズイキ、サトイモ、もう数えきれない種類の野菜たち。そして季節ごとの花たちも沢山。こだわりの有機肥料やリユース品での草防除など、丹精の畑はフカフカで見ただけでも心弾みます。新鮮な自家製野菜は元気の素！Tさんの軽やかな足取りが、もう次の畑へ向かっていました。



田んぼの上に、モリアオガエルの卵塊



森に生息するモリアオガエルは繁殖期になると森のそばの池や水田に集まる。そして、水場にせり出した木の枝に泡状の卵塊を産み付ける。約1週間でふ化した卵はオタマジャクシとなり、泡の中で雨を待ち、雨で溶け崩れる泡の塊とともに下の水面へ次々と落下する。

～ウィキペディアより抜粋～

牧場を譲り受け、今春から新たにスタート！

小さい頃から将来の夢は「酪農家」だった^{かいと}海音さん。北海道のご実家で「酪農」に携わってきた^{あやか}彩歌さん。「いつかは自分たちの農場をもちたいね」と思い描いていたところに大野市にある牧場の事業継承の話に巡り合いました。

北海道から移住した木村さんご夫婦は、「大野には親戚もあり自然が豊かで水もおいしく生活しやすい」「徐々に同年代の仲間も増えて楽しい！」とすっかり大野になじんでいる様子です。



県の畜産課には仕事のイロハを教えてもらい、大野市農林課には事業計画作成等もお世話になり心強かったとのこと。

現在は、二人で15頭ほどの牛たちのお世話に日々奮闘中です。仕事の後に銭湯に行くのが楽しみというお二人、「牧場経営」のバトンを受け、今、歩み始めています。

“オオノグラジ” ショート動画を公開

大野市の移住定住応援サイト《大野へかえろう》に移住PR動画が新たに加わりました。大野市へ移住された方々が語るのどかな”オオノグラジ”の様子を是非ご覧ください。



寺嶋さんご一家 Uターン移住された

大野へかえろうサイトはコチラ・・・

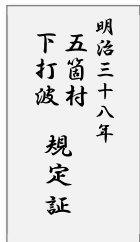


下打波のトチ・ケヤキ 群生林

大野市下打波には、トチノキ、ケヤキ、イタヤカエデ、クルミなどの広葉樹の山林が広がっています。地域の方たちは各家ごとに「出づくり」と呼ばれる山の拠点を持ち、日々森の手入れをし、暮らしの中に生かし、時に糧とし恵みの山を地域の宝として代々大切に受け継いできました。



今春、この下打波の巨木群生林が福井県文化財に指定されました。実はこれまでは「この場所が有名になることで山のマナーが守られなくなるのでは」との声もあり一旦は推薦を辞退した時期もあったそうです。ただ、地域を知り、関わる人材が減っていく現状や、「いつの間にか地域の巨木が伐採されていた」という全国事例も耳にする中で、「地域の山を守っていくために」と話し合いの元、今回の決断に至ったとのこと。



地区の方に話を伺った際に見せて下さったのは、山の手入れや樹木の管理に関する地域の「規定証」。明治時代のもので大切に保管されてきました。

「樹を大切にし、森を守ることは、地域全体のきまりとして定められてきた」

「先祖からの山を受け継いでもその山に来たこともなければ、どこにあるのかもわからない、というケースも今は珍しくないのでしょうか。ただ、その樹が、山にとって地域にとって、どういう役割を果たしているのかを少し立ち止まって考えてみてほしい」と静かに話されていました。



編集後記

うれしいことに、この春は移住のお問合せが続いている。都市部に住む方が、自然のそばでのびのび子育てしたいと移住先を検討されている。働き方が多様になってきたことも感じる。草ものびるし、雪も降るし、虫もいっぱいいますが、ええところですよ!!

みにこらむ

大野のあれやこれ



大野に暮らしてちょっと気になる情報や耳よりなでき事をご紹介します!



越前大野おやこ寺子屋



大野を舞台に親子向けの楽しいイベントを企画

「越前大野おやこ寺子屋」は、福井県大野市寺町通りにあるく善導寺副住職の大門哲爾さんと大野を親子で楽しめる情報を発信しているくおのそだちの安井梨菜さんによるコラボプロジェクトです。

これまでに「キッズお点前体験」や「お寺deやさしい性教育」などなど楽しみながら親子での学びにつながる多彩な内容の企画を開催してきました。

「大野が大好き」そして「子育て真っ最中」そんな主催者のお二人。ご自身の子育ての中にも「次はこんなイベントを・・・」とそのヒントやアイデアががたくさん詰まっているのかもしれない。今年度からは新スタッフが加わりさらにパワーアップ!お楽しみに!!

《越前大野おやこ寺子屋》
Instagram



7/20(土) 地域おこし協力隊活動報告会



大野市ではこれまで15人の地域おこし隊員が着任し、現在は6人が活躍中です。

今回は、着任後半年以上活動した隊員5人がそれぞれの取り組みや今後の展望などを発表します。どうぞお気軽にご参加下さい。

※13時半~15時半「めいりん」にて ※申込み不要

大野市 IJU 相談会

8月9日・10日

就農/農業相談会も同時開催

お問い合わせ先

移住定住
ポータルサイト
更新中です!

(H25.4 から大野市より移住定住業務の一部を受託しています)

〒912-0131 大野市南六呂師 169-124

Tel.0779-67-1117/ Email:manmarusaito@goo.jp

担当:坂本 道子